

3. 案件

(1) 北開田児童館空調設備等改修工事～(5) 長岡第三中学校体育館等空調設備新設工事

意見・質問	回答等
○私が抽出を担当させてもらいましたが、抽出案件の1から5までの一連の流れでいうと、凄く短いスパンで一気に入札が行われているのです。内容的には既存の空調の取り替え、若しくは空調の新設の工事ですが、児童館であったり中学校であったり一つずつ入札をされています。最初はたくさん参加された事業者さんが、その入札結果を見てどんどん減っていきそれに伴って落札率もどんどん上がって最後は99%台になっているというところに、一括で入札したらもう少し安くなったのかなと思いました。これだけの短いスパンでこれだけのものを一気にやるのであれば行政さんの方も手間が大変ですし、一括して発注は出来なかったのかという疑問を持って抽出しました。一連の意味で1から5まで一気に説明してもらったら結構です。 ○先ほど、この案件を抽出してくださった理由について、どんどん参加業者数が減っているのではないかというところ見させていただいたところ、確かに減ってきているように思います。その点はどういう流れでそのようになったのか教えていただけますか。	・北開田児童館は前年度に設計が完了しており、新年度すぐに発注出来たのですが、他の中学校4校につきましては5月まで設計をしており設計が終わったものから順次工事発注となりました。先に長岡中学校と長岡第四中学校、次に長岡第二中学校と長岡第三中学校の工事発注を行いました。中学校の空調整備スケジュールは、急ぎ整備するため、工事に伴う体育館・武道場の学校運営に支障の無い時期や機器の製作期間を逆算検討し、急ぎ設計に取り掛かり5月に設計が完了しました。工事はおっしゃるとおり終わりに行けば行くほど入札参加業者が減っている状況です。最近建築市場で発注が凄く多く、特に機械設備工事、電気設備工事の下請業者を探すのに非

○児童館と中学校の空調設備工事というのは内容的には大きく変わらないのですか。 ○そうであれば撤去工事ということで金額的に差がつきやすいのですか。新規で入れられるのであればきっと定価ベースで決まっていますから。 ○そうであれば、長岡中学校と長岡第四中学校以降の落札率の差というのはどこにあると思われますか。入札日時、業者さんもほぼ変わらないですよ。 ○4つの中学校の工事内容は変わらないのですよね。 ○一般の方がこの結果を見たときに、最初に安い金額で落札されて、他の参加業者は落札金額を見て参加意欲をなくし、それ以降特定の事業者だけが残り最終的に2者で仕事を分けたように見えるのです。最後、落札率が99%台になっているというのは、私は建築を業としているので設備というのは新設の場合は特に値段の差がつきにくいと	常に苦勞されているようです。他の発注でも参加をしていただける機会が減っていると感じます。年度当初は競争して受注しようという姿勢で挑まれているようですが、仕事が決まってくると入札に不参加や辞退、受注はしても良いけれども無理して仕事をとらないという姿勢が見られると考えます。 ・北開田児童館は、空調設備の更新。中学校体育館は新設工事となります。 ・新設工事は比較的金額に差がないと考えますが、北開田児童館は住宅街で大型クレーンにより屋上の空調設備を更新するような工事で、見積に差がつきやすいかもしれません。 ・長岡中学校と長岡第四中学校は4者参加されて、長岡第二中学校と長岡第三中学校は3者です。それも先ほど言いましたとおり、一定仕事が受注出来ていて後になるにつれ無理して仕事をとらないという姿勢が見られると考えます。 ・大きくは変わりません。 ・発注者から見た業者さんの動きについては問題ないと思います。 受注に向けた各者の思惑はあると思います。
--	--

いうのも良くわかっていますし、職人さんもおられなくて大変な状況はわかっていますが、一般の方が一連のものを見たときに疑問に感じられると思い抽出させていただき、丁寧な説明が必要だと思いました。 ○私も結果を見たときに、(株)北浦工業所さんと京栄水道(株)長岡支店さんが最後の方に 99%で交代で落札されたようになってしまっていることに対して、問題がありそうだという印象を受けました。99%まで近づけることが出来る要因というのは一度にたくさん発注して予想がしやすくなったからということですか。 ○予算を抑えるという意味では各中学校は同じような仕事なので一括して発注することは無理なのではないでしょうか。そうすることで落札率も落ちたかもしれないです。	・連続して同じような案件が出ない時でも 100%に近い金額で落札されることがあります。今回の推測ですが、中学校だけ見ると 1 件目長岡中学校を(株)北浦工業所が 84.5%で落札されまして、それに対して京栄水道(株)長岡支店は 96%でした。2 件目の長岡第四中学校の入札時に京栄水道(株)長岡支店は 1 件目より低い金額で落札されていますので、頑張って仕事を取られる姿勢があったように見られます。逆に(株)北浦工業所は 1 件目が 84.5%。2 件目が 95%以上で入札されていますので、2 回目から無理しない金額を入られているようです。そして京栄水道(株)長岡支店についても 1 つ仕事が取れた段階で 3 件目の長岡第二中学校以降は 99%台で入札されていますので、おそらく 2 者とも中学校の空調設備を 1 件落札した時点で残りの工事は無理せず入札に参加されたのだと分析しております。 ・制度としまして、本市は受注機会の確保ということで分けられるものは分けて色々な業者さんに仕事をとってもらいたいというところがありますので、4 つを 1 本にしてしまうと 1 つの業者しか取れません。学校毎として 4 つに発注を分けて、今回たまたま 2 者が 2 件ずつ受注されました。けれども、それは競争の問題でして 99%までというのは予定価格を出しているの、無理をしない価格で応札となると、やはり 100%に近い金額で落札されます。先生方がおっしゃるように本当に
--	--

○ありがとうございます。今年度もこの一連の工事は続きますか。 ○次回抽出担当の委員さんは経過がよくわかると思います。初めてでしたので少し疑問がありましたがよくわかりました。	人手がないために無理をして仕事をとりませんが、今年入札不調が多かった中、市の施策として中学校体育館の空調を導入するという市長の想いもあり、意を酌んで市内の業者さんは参加してくださっている。 そして、参加業者さんが同じだということですが、空調設備は「その他管工事」の業者選定基準を使いますが、今回中学校の工事は発注金額が4, 0 0 0 万円以上1 億円未満の区分で業者選定をかけております。特定建設業者さんは市内本店と準市内、つまりところ市内の営業所さんを選びます。一般建設業さんは市内本店だけで、一般建設業だけ質の担保として工事实績を持っていることを条件としています。その段階で特定建設業者が4 者になり一般建設業の市内本店が7 者になります。その中で一般建設業は下請金額の制約がありますので、工事規模が大きくなるとどうしても特定建設業許可の4 者だけが参加する傾向があります。その中で最初の長岡中学校体育館等空調設備新設工事に4 者参加されています。そして多分この後入ってこなかった2 者については、積算してみると仕事に旨味がなく、また体力的に余裕がなかったのかなと分析はしております。 ・今年度は小学校体育館4 校を夏休みに工事の予定をしております。 ・1 点説明の追加です。北開田児童館の空調設備工事の発注ですが、選定基準の発注金額が4, 0 0 0 万円未満の区分となり、市内業者だけが参加できる案件であったという説明が漏れていました。
--	---

○落札率が99%になったことについて申し訳ないですがお伺いしたいのですが、予定価格の算定というのはこの空調の新設工事ではどうかたちで算定されているのですか。 ○業者としては連絡して空調新設工事が入れば大体予想は出来るということですか。 ○まとめとして、この工事の入札に関する手続きや経過について意見聴取しましたが、特に問題はないとします。	・ 予定価格は設計事務所に図面作成に合わせて数量等作成を委託し、最終市の持っている単価・経費を計上してまとめます。金額の大きな空調機器はメーカーから見積もりをとり、最終市でまとめて導き出しております。 ・ 本市では予定価格を事前公表していますので100%で入札することも可能です。
--	---

(6) 野添 1 丁目他地内配水管布設替工事跡本復旧工事

意見・質問	回答等
○抽出した理由として無効が多く本当にこの予定価格で良かったのかというところに疑問があったので抽出させていただきました。	・本市の場合、ダンピング防止のため最低制限価格につきましては、変動制の最低制限価格制度というものを採用しております。仕組みとしまして、入札参加業者が 6 者以上の場合につきましては、予定価格の範囲以内で有効な入札を行ったものの入札額の最低額と最高額を除く全ての入札額の平均を求めたうえで、その金額に 10 分の 9.2 という率を乗じたかたちで最低制限価格を出しています。ですから今回の場合ですと、多くの業者が本市が予定している価格よりも低めの金額で入札された結果として多くの業者が最低制限価格を下回ってしまったという中で、事業者自体がこれだけの金額で出来ますというものを多くの業者が入れてきていますので、こちらの金額の設定自体が特に間違いとは考えておりません。 ・令和 5 年度から最低制限価格の算出方法の一部を変更しています。これまで平均価格の 85% だったものを平均価格の 92% にしました。おそらく今回無効になった業者は 85% で計算していたのでこの金額ぐらいいればとれるだろうと札を入れたら 92% であったために無効になったというところだと思います。最低制限価格の算出変更はオープンにしている要綱には記載しておりましたので、積算を見直して次の案件からは無効は減っております。安く入札される業者さんは自前でプラントを持っておられ、市が積算しているよりも安く入れてもまだ儲けが出るそうなのです。というところでもかなり安く入れておられたので、市内業者さんとは少し違って市の積算よりさらに下の積算をされている違いから無効が多い結果となっております。
○例えば、一般の建築工事の見積り合わせの時に極端に見積額の低い工務店さんがいらっしやる場合がありますが、あったとしても一社とかその程度です。これだけ無効の件数が多いというのが、自分のところでプラントを持っていて安く出来る結果とした	・予定価格の 14,071,000 円について、この予定価格の中の約半分というのが、共通仮設費、一般管理費、現場管理費の経費になります。半分の約 700 万円で工事の方はきちんと完成してしまいますので、その計算方法としては京都府の単価を準用しながら歩掛

ら難しいですね。ただ、工事費を落としていくという意味では無視出来ないことなので自前でプラントを持っている方たちを念頭に入れた予定価格の設定というのは出来ないのでしょうか。 ○せっかくプラントがあるのに利点を生かせないということにとっても残念に思います。 ○積算の基準というのは京都府が作成しており全ての市に適用されるということになっているのですか。 ○まとめとして、この工事の入札に関する手続きや経過について意見聴取しましたが、特に問題はないとします。	等も見ながら積算を行った結果でございますので、別の要因でこの予定価格を下げるというのは出来ないのが現状です。 ・公共工事の積算の単価というものが定められていますので、工事面積や工期がどれだけかというのを積算してこの1, 400万円になるわけですし、公共工事の予定価格が高いと言われるのは、積算の基準がそもそも高いからで致し方ないところでそこを落としますと、公共工事として発注は出来ないと考えます。 ・本当に難しい問題で、委員のおっしゃることは良くわかるのです。本市の場合は、本当に恵まれた立地ですし、近くにアスファルトプラントがありまして業者さんが南部の方でお仕事をされるよりかは、はるかに工事がしやすいと思われれます。移動経費がかからない分、経費を抑えられて結果的に安く入札することが出来ると聞いております。他の地域に比べると本市は仕事がしやすいと思いますが、それを予定価格に反映出来るかというところ京都府の統一基準がある中で難しいと考えております。 ・単価の方は京都府の基準でございます。積算の歩掛と言われるものは、工事を行うにあたってどれだけの人員が必要だとか、そういったものの基準は国が出しているものを使っています。
--	---

(7) 公園施設長寿命化対策工事その 1 1

意見・質問	回答等
○抽出した理由は、この案件は空調工事関連を除いて落札率が 97.97% ということで一番高かったからです。 ○そうですね。各参加業者さんの金額を見てもほとんど開きがありませんね。 ○まとめとして、この工事の入札に関する手続きや経過について意見聴取しましたが、特に問題はないとします。	・長寿命化工事の内容は、主に遊具の更新工事となります。工事費用の大部分は、遊具の材料費が占めております。この遊具の材料費については、基本的に参考見積の価格を採用しておりますが、遊具の価格自体が市場での競争が働きにくい状況にあるため、結果として落札率が高くなったものと推察しております。

(8) 長岡第七小学校屋上ウッドデッキ修繕

意見・質問	回答等
○抽出した理由として、工事種別が建築一式で参加出来る工務店さんがたくさんおられると思うのに、参加が少ないのが気になりました。 ○参加業者数は少ないですが、落札率は 89 %なので問題は特にはないのではないかと思います。 ○民間の建築の現場でも本当に事業者さんが忙しくてある程度金額がまとまったとしてもしてもらう方がおられないし、本当にちょっとした修繕でも工務店さんをお願いするのは大変な状況です。何とか工夫してお願いしたいと思います。 ○まとめとして、この工事の入札に関する手続きや経過について意見聴取しましたが、特に問題はないとします。	・ 本件とは別になりますが、同一工種の工務店さんに修繕見積依頼をしても忙しく対応出来ないと言われることが多く、本件も忙しかったのではないかと考えております。

(9) 公園施設長寿命化対策工事その 1 2

意見・質問	回答等
○抽出した理由は、落札率 97.97%である ことですが、これも先ほどの「公園施設長 寿命化対策工事その 1 1」と同じ理由で金額 的に差がつきにくいという理由でどの業者 さんも横並びの入札額であったということ でよろしいでしょうか ○まとめとして、この工事の入札に関する手 続きや経過について意見聴取しましたが、 特に問題はないとします。	・そのとおりです。